

2022年度・鼓山塾

K-15 デジタル社会の技術（プログラミング） 講義概要，プログラミングとは

伊東栄典

九州大学情報基盤研究開発センター

ito.eisuke.523@m.kyushu-u.ac.jp

本コースの目標

- 学んで欲しいこと

- 将来, 本・講義動画・オンライン教材を見て, **自分で学習を進められる** ようになって欲しい。
- プログラム学習の**最大障壁**は「**作成・実行環境の準備と使い方**」。
 - どう作れば良いのか？
 - どうやって動かせば良いのか？

- 目標

- プログラミング**作成・実行環境** グーグル コラボ **「Google Colab」**の**使い方**を学ぶ。
 - 使い方がわかれば, 自学自習できる。
- プログラミングの**基礎学習と演習**を通して、初級プログラミングスキルを修得する。

講義の内容

- 1回目：
 - Google Colabの使い方,
 - Python言語でのプログラム記述と実行
 - 変数, 四則演算
- 2回目：
 - 変数, 四則演算
 - 文字列, リスト
 - 数学的なグラフ
- 3回目
 - if文による条件分岐
 - for文による繰り返し処理を体験

参考資料



Python ゼロからは始めるプログラミング

著者 : 三谷純

出版社 : 翔泳社

発売日 : 2021/5/24

ISBN : 9784798169460

講義用のスライドも提供

https://mitani.cs.tsukuba.ac.jp/book_support/python/

本資料も、上記のスライドを援用しています。

無料で読めるPythonプログラム教材

- 東京大学「Pythonプログラミング入門」
 - Web : <https://utokyo-ipp.github.io/>
 - PDF : https://utokyo-ipp.github.io/IPP_textbook.pdf
- 明治大学 生田メディア支援事務室「Python入門 テキスト」
 - https://www.meiji.ac.jp/isys/doc/seminar/Python_text.pdf
- 京都大学「プログラミング演習 Python 2021」
 - https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/bitstream/2433/265459/1/Version2021_10_08_01.pdf

上記の資料で、自学自習できます。(^_^)

2022年度・鼓山塾：K-15 デジタル社会の技術
1. 講義概要, プログラミングとは

1. はじめに

1. はじめに
2. プログラムとは
3. プログラムの構造

1. はじめに：プログラミングを学ぶ意義

- ソフトウェアを使う立場から、作る立場へ
 - パソコン, スマートフォンなどで動作するアプリ
 - TV, エアコン, 洗濯機などの電子機器の制御
 - 電子決済, 電子申請, 各種のシステム
- 個人での簡単な開発
 - 電卓・Excelの一步先
 - データ処理・データ解析
 - 個人用途のアプリ開発
- スキルアップ
 - 情報処理関係の資格取得
 - プログラミングコンテスト

プログラミングを学ぶ意義 (2)

- 実際に開発する立場になる予定が無くても
- アルゴリズム的思考（ものごとを処理する手順に関する合理的な考え方）が身につく。
- ソフトウェアの開発の様子、動作原理がわかることによる広い視野を獲得できる。
- 専門用語の理解、ITエンジニアとのコミュニケーション。
- 将来にプログラミングを独習したくなったときに役立つ。
 - 異なるプログラミング言語でも考え方の基本は同じ。

より良く学ぶために

- 以下を繰り返そう
 - 実際に手を動かしてプログラムコードを記述する。
 - 一部を変更して実験する
- 他にも
 - Web公開されているプログラムコードを動かしてみる
 - 本に記載されていいる //
 - 一部を変更して実験する
- 更に,
 - プログラミングコンテストに参加してみる
(モチベーションアップ、実力向上、他者のコードからの学び)



自学自習のための「写経」

- そもそも「写経」とは、前述の通り「書き写すこと」です。
- **プログラミングにおける写経**
 - ネットや本に載っているサンプルコードを,
 - テキストエディタやプログラミングツールの上に,
 - **ひたすら手で打ち込む作業**のことを指す。
- **学ぶは真似ぶ**
 - 真似をしているうちに上達する。
 - 手を使って写すだけで学習効果が有る。

2022年度・鼓山塾：K-15 デジタル社会の技術

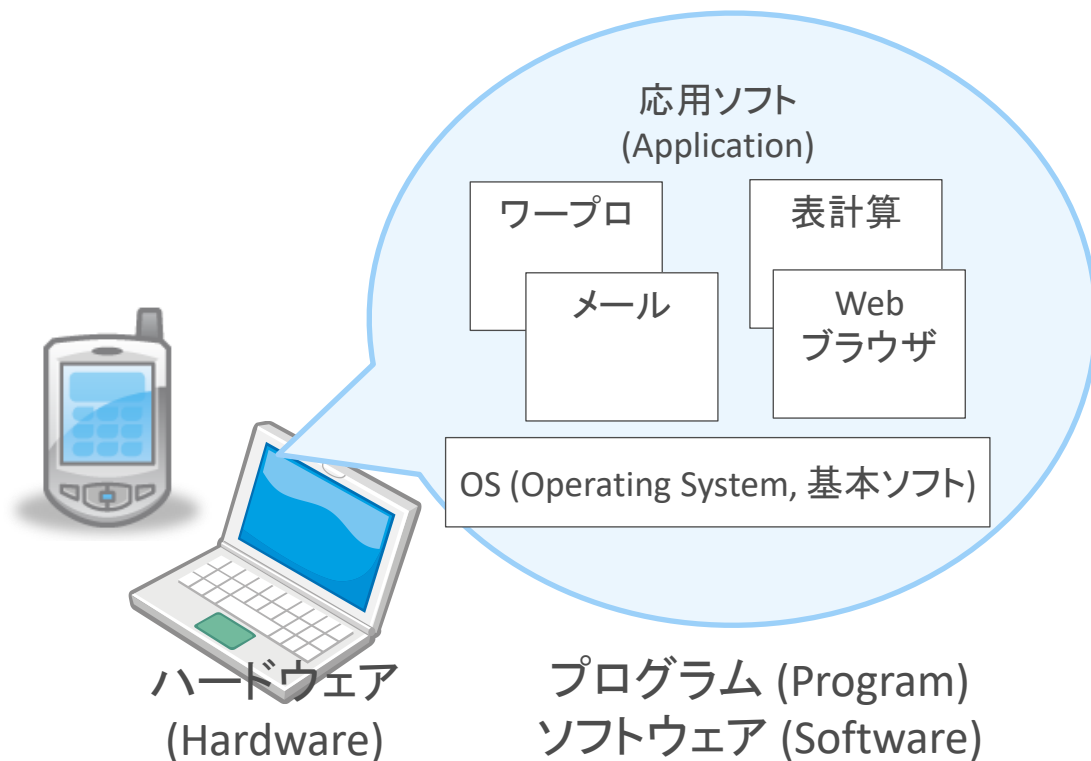
1. 講義概要, プログラミングとは

2. プログラムとは

1. はじめに
2. プログラムとは
3. プログラムの構造

2. プログラムとは

- プログラム コンピュータに命令を与えるもの
- プログラミング言語 プログラムを作成するための専用言語
- Python言語 プログラミング言語の1つ



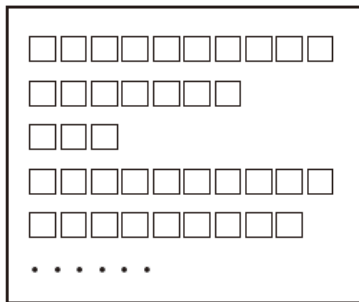
さまざまなプログラミング言語

| 言語 | 説明 | 備考 |
|---------------|--------------|--------------------|
| C | 歴史のある言語 | 組み込みプログラム |
| C++ | C言語の後継 | オブジェクト指向 |
| C# | C++ の後継 | マイクロソフト |
| Perl | スクリプト言語 | 手軽な開発 |
| PHP | サーバサイド | Webページ生成 |
| Java | オブジェクト指向 | 大規模システム |
| JavaScript | ブラウザで動作 | 動的なWebページ |
| Python | 修得が容易 | AI, 機械学習で普及 |

プログラムコードが実行されるまで

コンパイラ方式

プログラムコード

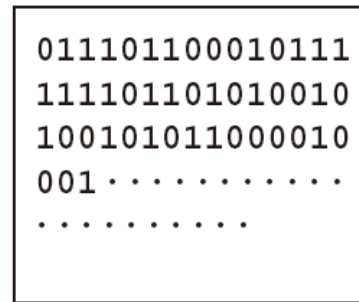


コンパイル

①



機械語

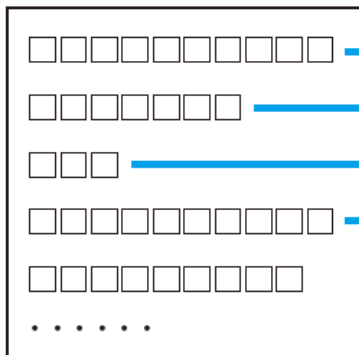


②



インタプリタ方式

プログラムコード



①

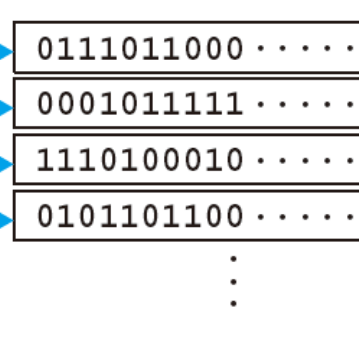
③

⑤

⑦

⋮

機械語



②

④

⑥

⑧

⋮



Pythonは
インタプリタ方式

Pythonのプログラム例

- 1から100までの整数を順番に足しあげて、その結果を画面に表示するプログラムのプログラムコード

```
total = 0
for i in range(1, 101):
    total += i
print(total)
```

- 半角英数と記号で記述する
- 人が読んで理解できるテキスト形式

2通りの実行方法

1. プログラムコードを記述したファイルを作成し、そのファイルを与えて実行させる
 - 一括モード (Batch mode)
2. プログラムコードを1行ずつ与え、そのつど実行させる
 - 対話モード (Interactive mode)
- 3. コードブロック毎に実行する**
 - 対話モードの拡張版
 - 本講義で使う「ノートブック」はこの実行形式

2022年度・鼓山塾：K-15 デジタル社会の技術

1. 講義概要, プログラミングとは

3. プログラムの構造





1. はじめに
2. プログラムとは
3. プログラムの構造

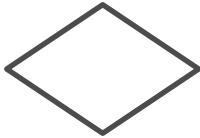



3. プログラムの構造

- アルゴリズムとプログラミング
- Programming
 - プログラミング言語を用いて, プログラムを作成すること。
 - 作成したプログラムは, 計算機で実行させることが出来る。
- Algorithm
 - 問題を解決するための方法や手順
 - Wikipedia「アルゴリズム」
「計算可能」なことを計算する、形式的な（formalな）手続きのこと、あるいはそれを形式的に表現したもの。
 - アルゴリズムは, 流れ図などで図式化すると分かりやすい。

流れ図 (Flow Chart)

- 以下の記号を繋げて，処理手順を図解したもの。

| 記号 | 名称 | 内容 |
|---|-----|-----------|
|  | 端子 | 開始と終了 |
|  | データ | データ入出力 |
|  | 処理 | 演算などの処理 |
|  | 表示 | 画面などに表示する |

| 記号 | 名称 | 内容 |
|---|----------|---------------|
|  | 判断 | 条件による分岐 |
|  | ループ 端 | ループ(繰り返し)の始まり |
|  | | ループ(繰り返し)の終わり |
|  | 線 | データや制御の流れ |

制御構造と流れ図

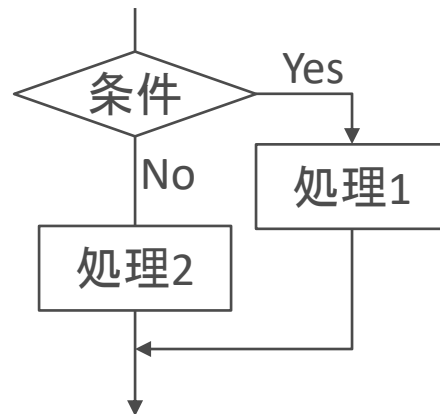
アルゴリズムおよびプログラムの制御構造は3種類

| 制御構造s | 内容 |
|----------------------|-----------------------------|
| 順次 (Sequence) | 1つ1つの処理を順番に行う |
| 分岐 (Branch, Jump) | ある条件に応じて異なる処理を実行する |
| 反復 (Iterative, Loop) | ある条件が満たされている間はその処理を繰り返し実行する |

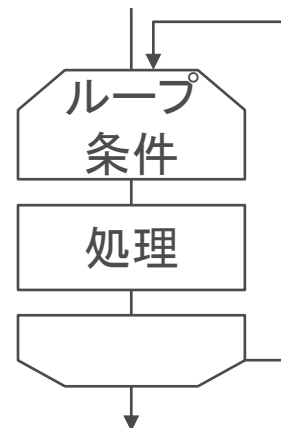
順次



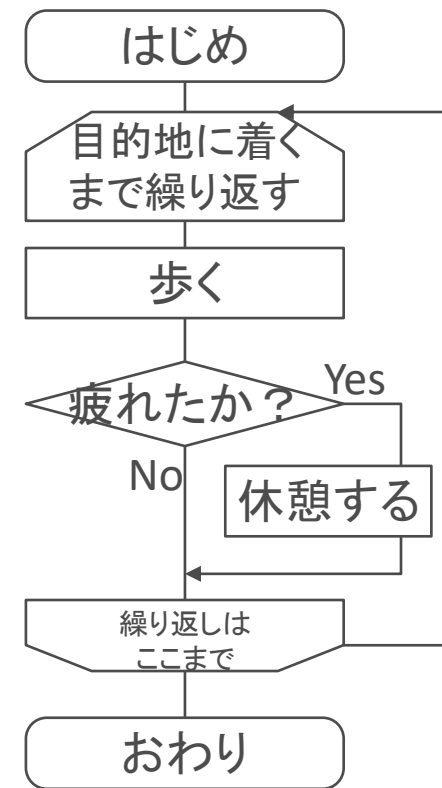
分岐



反復

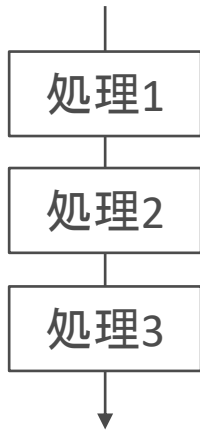


例: 歩行

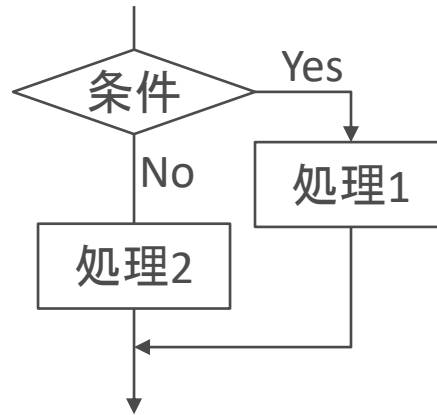


制御構造とプログラム例 (Python言語)

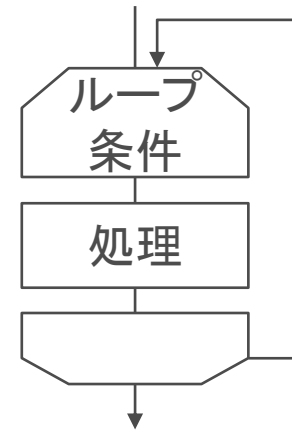
順次



分岐



反復

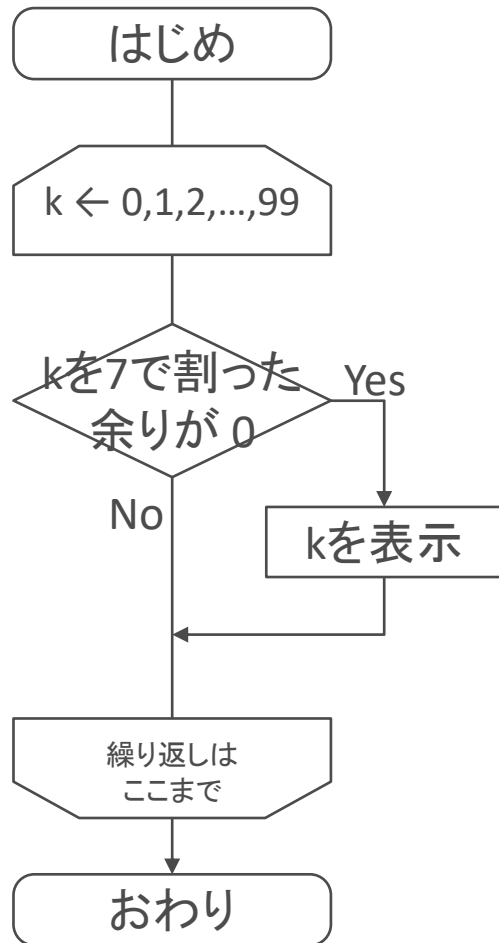


```
print("Hello World")  
x = 1+2  
print(x)
```

```
age = 16  
if (age >= 18):  
    print("You can vote")  
else:  
    print("You can't")
```

```
sum = 0  
for x in range(0..10):  
    sum = sum + x  
  
print("合計 ", sum)
```

例:0から99までの整数のうち,
7で割ったら余りが0となる
数を表示



Pythonプログラム

```
for k in range(100):  
    if (k%7==0):  
        print(k)
```

関数 (Function)

- 複雑なプログラムでは、コード行数が長くなり、制御の流れが分かりにくくなる。
- 特定の処理を「関数」という箱にかためる記述が楽に。

円の半径長を入力すると、その円の面積を出力するプログラム (python)

関数

```
def circle(r):
    return r*r*3.14
```

Main

```
r = int(input("円の半径は？ r="))
s = circle(r)
print("円の面積=", s)
```

